



本社工場外観

主な事業内容

製品開発における
精密試作板金加工

主な取引先(納入先)

家電メーカー、自動車部品メーカー、
ガス機器メーカーなど

主な製品

精密板金加工品、プレス加工品、
自動旋盤加工品、金属切削加工品

社長あいさつ



代表取締役
河本 基述さん

試作品を形にし、便利な商品をより早く製品化して、世の中に出すためのお手伝いをしています。顧客は試作品に対し、品質の良いものをより早く納品することを求める傾向にあります。精密板金の専門家として、常に設備投資と技術の向上を意識し、より良いサービスと付加価値の高い商品の提供につなげます。

主な保有設備

- レーザー加工機(出力400W~1,000W、厚み0.02~4.0mm)
澁谷工業製 4台
- ワイヤ放電加工機(加工精度±0.01mm~、厚み200.0mm)
三菱電機製 3台



住所 / 〒571-0043
門真市
桑才新町21-9

TEL / 06-6916-7200

FAX / 06-6916-7201

創業 / 平成30年1月

設立 / 平成30年1月

資本金 / 900万円

従業員 / 28名



<http://www.artwindsmetal.co.jp/>

アートウインズ・シートメタル 株式会社

試作で、ものづくりに貢献 精密板金のスペシャリスト

- 納期相談
- コスト相談
- オンライン見積
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット

業務内容

最先端分野でも支持 薄物加工の高い技術力

アートウインズ・シートメタルは、試作加工に特化し、精密板金を得意とする。総合試作メーカー・アートウインズ(大阪府大東市)の試作板金事業を分社化する形で、平成30年に創業した。分社創業以前より20余年、精密板金の技術を磨いている。

精密板金は、一般に板厚が3mm以下の加工を指す。同社はより薄い0.02~1mmの加工が多く、技術力に強みがある。近年は半導体部品やEV(電気自動車)用の銅バスバー、端子コネクタなど、最先端分野の仕事も増え始めた。河本基述社長は「競合他社にできない仕事を、技術力を向上していく」と意気込む。

強み

試作から少量生産まで 高精度の加工を提供

手のひら以下のサイズで、精度の要求が高い製品の試作を得意とする。競合他社では保有していることが稀な検査機器も揃えており、精度保証や検査データの提供を随時実施している。試作部品の細かく検証し、より良い製品につなげることが目的だ。

設備力

高度化するニーズにも グループの総力で対応

提供可能な技術の幅を広げて、競争力につながる最新の設備への投資も積極的に進める。例えば、試作会社での導入は、希少とされ、微細でひずみの少ない溶接ができる「ファイバーレーザー溶接機」を保有している。

アートウインズグループで見ると、保有設備はさらに幅広くなる。試作品に対するニーズは次第に高度化している。板金と切削を組み合わせるなどの顧客の要望に対し、一般的な試作板金の会社は切削加工を外注する必要があるが、同社はグループ企業で対応が可能だ。そのため、迅速な見積もりや短納期が実現できる。今後も、自社の技術力とグループの連携で顧客の要望に応えていく。



曲げ加工を施す様子



精密レーザーによる加工風景